

# 日本労働者新聞

82.10.9

No.1166

国際十機輸入車券値段

千葉市駅前11-1-8(電力車券館)  
(鉄道)11月川崎~長・(鉄道)10月川崎~

## 10.11三里塚総決起を突破口に進むする闘争へ進む事に又

いは、情勢は三里塚、日鉄をめぐって激動に突入しています。

三里塚現地において政府空襲公団は「82年用拡充整解消」-83年二期着工のプロジェクトが開かれかねない大破綻の危機に直面し、焦る。そして最終のカギとして政府公団は吉田謙(副担当相)の人脈を利用して、「水」で農民をぶらかし、石井英樹(前石井農務副部長)をたたき、公然と名代派(オフ同盟)アリ=反

一方、国鉄においては、金本内閣は「取扱機常態宣言」を出し、「公務員への人事院勧告」を決定。24日午前講習車大綱を決定する。一方、国鉄三局は「緊急対策実施推進本部」(本部=高橋義之設置)「職場規律の確立」などもたたか「緊急」項目。

米国連盟破壊攻撃にうつりでござる。

「瓦斯問題事務局長北原は警察の「バグ」によるテロをデマナガで、而して反対同盟と労働千葉をはじめとする三里塚を斗争の陣営を傷つけ解体しようと活動している。

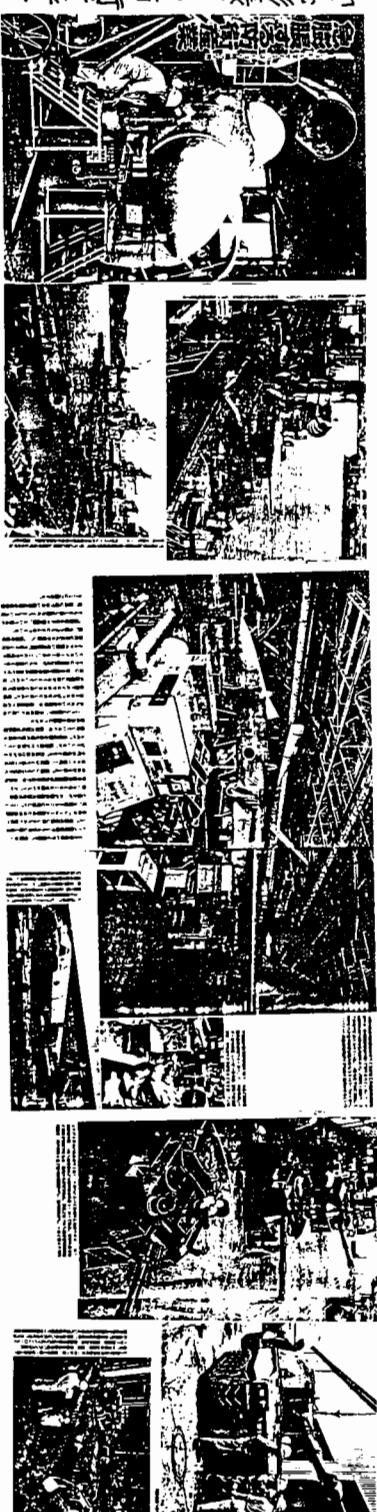
一方、強行対策を開始しました。  
さちに57.11ダイヤ改、複数合理化・現協制度改悪などの国鉄労の運動解体の攻撃を強めています。

### さて、「三里塚」と「国鉄」はいか

今日、1930年代を上回る世界的な大不況と米国はめぞした大恐慌の経済的矛盾が噴出。いままで戦争の火が燃えていたが、ついで政治・自民党は自らの命をかけて軍事大國化・改革にむけよう。アリがおぬる反動攻撃にでているのである。

会社再建と称し合理化に協力に結果、北炭夕張の悲劇を見ておる。人手院勧告完全束縛を見よ!労働者の生活

破壊の中でのF-160三式基準機種を見よ!教科書書きかた見よ。情勢は今ほど鮮明な時ではないませく。  
だからこそ敵はアリ=効率化・労働者不満=斗争=いねである三里塚。反戦の皆三里塚と、最も戦争性をもつて労働運動を何が何でもつぶそうといふのです。  
それで諒解しておこうが、断じて否ります。



急速膨張する防衛産業

### 各支部

ひとりが活動家に」の決意をもやして、支部全体で奮闘している職場の闘いを紹介する。全支部競い合って「○・一三里塚に総決起しよう!」(編集局)(カットは、千葉転支部の掲示看板より)

せよ!組織破壊攻撃で結団で組合・家族の強固な組織を

当面の行動  
①10.11三里塚 ②10.24反核大行進 ③10.27大集会 ④11.3五結界